

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0806 2019/05/26  (事故発生地) 神奈川県	ACアダプター（スキャナー用）  A392UC  セイコーエプソン（株）  使用期間：不明	スキャナー用ACアダプターのDCプラグ付近から火が出て、スキャナーを焼損した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤が臭素系から保護皮膜の施されていない赤リンに変更されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて発火し、スキャナーが焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2019年8月22日付けでホームページに社告を掲載し、無償で対象製品の交換を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/07/31)
2019-0682 2019/04/16  (事故発生地) 愛知県	ACアダプター（測定機器用）  R68-5631Q（ブランド：PHC（株））  ミツミ電機（株）  使用期間：約6年9か月	ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	ブランド事業者は、2019年5月より無償で製品交換を実施している。	販売事業者   (受付:2019/07/10)
2019-0683 2019/05/10  (事故発生地) 島根県	ACアダプター（測定機器用）  R68-5631Q（ブランド：PHC（株））  ミツミ電機（株）  使用期間：約6年5か月	ACアダプターのDCプラグ付近が溶融した。	DCプラグの絶縁樹脂に添加される難燃剤に、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じてプラグ電極から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて樹脂が溶融したものと推定される。	ブランド事業者は、2019年5月より無償で製品交換を実施している。	販売事業者   (受付:2019/07/10)
2019-0075 2019/04/02  (事故発生地) 京都府	LEDヘッドライト（リチウムイオンバッテリー、充電式）    使用期間：約2年	充電中のLEDヘッドライト付近から出火して、住宅を全焼した。	出力電圧が異なる他社製ACアダプターで充電したため、バッテリーが過充電状態となり、異常発熱して出火したものと考えられるが、取扱説明書等が確認できず、原因の特定はできなかった。 なお、輸入事業者から報告書提出の協力は得られなかった。	輸入事業者の協力を得られず、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/04/10)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-2008 2019/02/16  (事故発生地) 京都府	LEDランプ（環形）  30W型  スマイル（株）  使用期間：約1日	ネット通販で購入したLEDランプが焼損した。	蛍光灯用照明器具に事故品を装着した際、グロー球を取り外さなかったため、点灯時に過電流が流れて異常発熱し、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「点灯前にグロー球を取り外す。火事になる恐れがある。」旨、記載されているが、取扱説明書は複数個購入しても製品発送時の外箱に1枚のみの同梱で、個別に添付されておらず、認識しづらかった。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらないが、今後は取扱説明書を個別の梱包箱に添付するとともに注意表示の内容を改善し、梱包箱にも注意表示を追加することとした。	消防機関   (受付:2019/03/11)
2019-0747 2019/07/17  (事故発生地) 愛知県	LEDランプ（電球型、リチウムイオン、充電式）  不明  不明  使用期間：約2年9か月	使用中のLEDランプから発煙して落下し、床を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/07/24)
2017-2350 2018/03/03  (事故発生地) 広島県	イヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムイオンバッテリー内蔵）    使用期間：1回	ネット通販で購入したイヤホンをパソコンにつないで充電していたところ、異音、異臭がして周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意とみており、措置はとらなかった。	消費者センター   (受付:2018/03/08)
2019-0552 2019/06/05  (事故発生地) 埼玉県	インターホン  MY-1E  アイホン（株）  使用期間：約23年	インターホンから火花が出て、発煙した。	長期使用（約23年）により、電源回路内の電解コンデンサーが劣化して液漏れが生じたため、プリント基板上のパターン間が絶縁劣化するとともにトラッキング現象が生じて発煙、発火したものと推定される。	製造事業者は、2008（平成20）年6月2日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検・部品交換を実施している。	製造事業者   (受付:2019/06/20)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0474 2019/05/25  (事故発生地) 静岡県	エアコン室外機  使用期間：約5年11か月	エアコンの室内機と室外機を接続する配線付近から出火した。	施工業者が室内機と室外機を接続する配線を差し込みコネクターにより途中接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、発火したものと推定される。 なお、据付説明書には、「配線を途中接続しない。火災の原因になる。」旨、記載されている。	製造事業者は、施工業者の施工不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者  (受付:2019/06/17)
2019-0033 2019/02/10  (事故発生地) 東京都	エアコン室外機  使用期間：不明	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/04/04)
2019-0260 0000/00/00  (事故発生地) 京都府	エアコン室外機  使用期間：不明	エアコン室外機が焼損していた。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/05/13)
2019-0271 2019/05/11  (事故発生地) 広島県	エアコン室外機  使用期間：約16年	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2019/05/15)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0030 2019/03/09  (事故発生地) 愛知県	エアコン室外機  使用期間：不 明	エアコン室外機付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、基板の焼損が著しく、基板の一部が焼失して確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/04/03)
2019-0533 2019/04/17  (事故発生地) 東京都	カラーテレビ（液晶）  KDL-40V5  ソニー・エム・エス(株)(現 ソニー・グローバルマニュファクチャリング&オペレーション(株)) 使用期間：不 明	壁掛け金具に設置されたテレビが落下し、無線LANアダプターを破損した。	事故品は、リアキャビネット（ポリブタジエン含有ポリスチレン製）にある壁掛け用取付け部を介して壁掛け金具に固定されており、事故品キャビネット樹脂は、ゴム成分の減少と柔軟性の低下が認められた。事故は、特定の工場で生産した特定のキャビネット色の製品のみで発生していることから、特定材料の製造上の不具合により、リアキャビネット強度が早期に低下し、荷重や振動等によって破損したものと推定される。	輸入事業者は、2013（平成25）年3月14日付けでプレスリリース、ホームページへの情報掲載及び登録ユーザーへの電子メールによる通知を行い、同年3月27日付け新聞に社告を掲載し、壁掛け用取付け部を用いて設置されている対象製品について、無償で部品交換を実施している。	輸入事業者  (受付:2019/06/18)
2019-0899 2019/07/30  (事故発生地) 広島県	カラーテレビ（液晶）  使用期間：不 明	液晶テレビ付近から出火して、周辺を焼損し、1人が死亡、1人が重傷を負った。	事故品から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/08/16)
2018-2072 2019/02/24  (事故発生地) 福岡県	スチームアイロン（コードレス）  NI-L800  パナソニック（株） 使用期間：約5年	スチームアイロンを充電中、本体が過熱し、内部の樹脂の一部が溶融していた。	ヒーターへの通電を制御するリレーに不具合品が混入したため、リレー接点が溶着してヒーターが異常発熱し、過熱防止装置が作動したが、本体内部の樹脂の一部が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至る可能性は低いことから、既製品に対する措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2019/03/19)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0633 2019/06/24  (事故発生地) 埼玉県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年1か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/03)
2019-0634 2019/06/21  (事故発生地) 鳥取県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年6か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/03)
2019-0635 2019/06/25  (事故発生地) 東京都	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年6か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/03)
2019-0636 2019/06/25  (事故発生地) 東京都	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年9か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/03)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0637 2019/06/25  (事故発生地) 東京都	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年9か月	パソコンの内部が焼損した。     (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。   (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者    (受付:2019/07/03)
2019-0679 2019/06/30  (事故発生地) 東京都	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年2か月	パソコンの内部が焼損した。     (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。   (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者    (受付:2019/07/10)
2019-0680 2019/07/01  (事故発生地) 茨城県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年	パソコンの内部が焼損した。     (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。   (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者    (受付:2019/07/10)
2019-0699 2019/07/02  (事故発生地) 愛知県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年	パソコンの内部が焼損した。     (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。   (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者    (受付:2019/07/17)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0751 2019/07/15  (事故発生地) 福島県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/24)
2019-0752 2019/07/18  (事故発生地) 東京都	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年2か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/24)
2019-0753 2019/07/10  (事故発生地) 大阪府	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年7か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/24)
2019-0804 2019/07/17  (事故発生地) 東京都	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/31)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0805 2019/07/18  (事故発生地) 滋賀県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約5年9か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/07/31)
2019-0845 2019/07/30  (事故発生地) 広島県	パソコン  PU100S  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/08/07)
2019-0846 2019/07/12  (事故発生地) 広島県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/08/07)
2019-0847 2019/07/22  (事故発生地) 埼玉県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年5か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/08/07)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0848 2019/07/31  (事故発生地) 愛知県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/08/07)
2019-0849 2019/07/28  (事故発生地) 福島県	パソコン  PT100E  エプソンダイレクト(株)  使用期間：約6年3か月	パソコンの内部が焼損した。          (製品破損)	内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。          (A3)	製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。	製造事業者          (受付:2019/08/07)
2019-0544 2018/08/21  (事故発生地) 栃木県	パソコン周辺機器(ワイヤレスキーボード、リチウムポリマー)  DN-915459 PB  (株) サードウェーブ  使用期間：約4日	ワイヤレスキーボードの底面が溶融していた。          (製品破損)	製造前のバッテリー保管時に、同じ容器内で保管していた他の部品によりバッテリーに傷が付いたため、内部短絡が生じて異常発熱し、外郭底面の一部が溶融したものと推定される。          (A3)	輸入事業者は、2019年6月27日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、製品の回収及び交換を行っている。	輸入事業者          (受付:2019/06/19)
2019-0545 2018/10/26  (事故発生地) 不明	パソコン周辺機器(ワイヤレスキーボード、リチウムポリマー)  DN-915459 PB  (株) サードウェーブ  使用期間：約1か月	ワイヤレスキーボードの底面が溶融していた。          (製品破損)	製造前のバッテリー保管時に、同じ容器内で保管していた他の部品によりバッテリーに傷が付いたため、内部短絡が生じて異常発熱し、外郭底面の一部が溶融したものと推定される。          (A3)	輸入事業者は、2019年6月27日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、製品の回収及び交換を行っている。	輸入事業者          (受付:2019/06/19)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0274 2019/04/18  (事故発生地) 東京都	パソコン周辺機器（無線通信用USBアダプター）  BSKBW110S  (株) パッファロー  使用期間：1回	USBアダプターをパソコンに接続していたところ、発熱して溶融し、指が触れた際に火傷を負った。	製造工程において、部品実装後の基板を分割する際に基板上のチップコンデンサーに応力が加わったため、クラックが生じて異常発熱し、指が触れた際に火傷を負ったものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、今後は分割時に実装部品に応力が加わりにくい基板レイアウトに変更するとともに、製造工程に検査項目を追加し、品質管理を強化することとした。	輸入事業者   (受付:2019/05/16)
2019-0263 2019/01/30  (事故発生地) 東京都	フィルム（窓用、液晶付）   使用期間：約10か月	ガラスに貼った液晶フィルムが焼損した。	事故品は、非通電時は不透明で通電時は透明になる液晶式調光フィルムであり、電極部分で異常発熱し、焼損したものと考えられるが、事故品が入手できず、詳細な施工状況が不明であり、異常発熱した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、設置業者の設置不良による漏電事故とみているため、既製品に対して絶縁抵抗及び漏れ電流値測定を行い、漏電ブレーカーを追加することとした。 なお、新規設置品に対しては、漏電ブレーカーの設置、下電極仕様での設置の禁止、納品チェック表による外観、電極、配線等の記録及び作業員、現場監督者の再教育を行うこととした。	輸入事業者   (受付:2019/05/14)
2019-0614 2019/06/13  (事故発生地) 大阪府	プロジェクター  EB-535W  セイコーエプソン（株）  使用期間：不明	天吊り金具に設置したプロジェクターが落下し、周辺を破損した。	事故品は、油煙環境下で使用したことにより、外装ケース（ポリカーボネートとABS樹脂との混合樹脂製）の天吊り金具接続用ネジ穴付近でケミカルクラックが発生し、ネジ穴が破損して落下したものと推定される。 なお、取扱説明書には、油煙環境下での使用は禁止する旨の注意が記載されていたが、樹脂の劣化による破損や落下の危険性については記載されていなかった。	輸入事業者は、当該製品を含む対象機種について、2018（平成30）年9月12日付けホームページに、油煙環境での使用におけるケースの破損や本体落下の危険性について注意喚起を掲載するとともに、設置環境に応じて無償点検を実施している。また、同内容について、2019（令和元）年8月19日付けプレスリリースを行うとともに、同月20日付けで新聞に掲載し、注意喚起及び無償点検を実施している。 なお、今後の製品については、取扱説明書の記載内容を見直すこととした。 <a href="https://www.epson.jp/support/misc/180912_oshirase.htm">https://www.epson.jp/support/misc/180912_oshirase.htm</a>	輸入事業者   (受付:2019/07/01)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0735 2019/07/16  (事故発生地) 大阪府	ヘアアイロン  使用期間：約10か月	通信販売で購入した使用中のヘアアイロンから異音が出て出火し、焼損した。	本体側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、短絡・スパークが生じたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「電源コードを無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、巻き付けない。感電、発火のおそれがある。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2019/07/22)
2018-1945 2019/01/18  (事故発生地) 兵庫県	ヘアドライヤー  使用期間：約8年	ヘアドライヤーを使用中、吹き出し口から異物が飛び出し、衣類が焦げた。	過熱防止用サーモスタットの接点が異常発熱し、接点が溶融して吹き出し口から飛び出したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、ほこり等の付着により風量が低下して内部が過熱され、サーモスタットが開閉を繰り返す状態で継続使用した被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2019/02/28)
2019-0113 2019/02/17  (事故発生地) 茨城県	ペット用ヒーター CT-445  (株)マルカン  使用期間：不明	ペット用ヒーターのこたつ布団から出ていた針金で、足に軽傷を負った。	事故品は、こたつ型のペット用ヒーターで、こたつ布団の縁に針金を挿入して出入口を好みの形に作ることができる仕様であるが、針金の先端にはめられた保護用のキャップが固定されていなかったことで使用中に外れ、こたつ布団の縁から突き出た針金の先端が鋭利であったため、被害者が踏んだ際に足裏に刺さり負傷したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故が発生していないことから既製品に対する措置はとらないが、今後生産する製品について針金の材質、又は、先端形状の変更を検討している。	輸入事業者  (受付:2019/04/16)
2018-1405 2018/08/11  (事故発生地) 東京都	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  使用期間：約1か月	キャンペーン景品であるモバイルバッテリー付近から火が出て、周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	販売事業者  (受付:2018/12/05)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0475 2019/06/06  (事故発生地) 岡山県	モバイルバッテリー（リチウムイオン）  使用期間：約2年	自動車内に置いていたモバイルバッテリー付近から出火して、周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/06/17)
2019-0697 2019/06/25  (事故発生地) 岡山県	モバイルバッテリー（リチウムイオン、携帯電話用）  使用期間：約5か月	ネット通販で購入した携帯電話機（スマートフォン）用ケース型モバイルバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品から出火した可能性が考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/07/16)
2018-2099 2019/03/14  (事故発生地) 三重県	モバイルバッテリー（リチウムポリマー）  使用期間：不 明	ネット通販で購入したモバイルバッテリーを充電中、出火して周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/03/25)
2019-0124 2019/04/02  (事故発生地) 和歌山県	温水洗浄便座  使用期間：不 明	温水洗浄便座に亀裂が入り、一部が焦げていた。	事故品の便座（ABS樹脂製）は、衝撃荷重によるものとみられる亀裂が生じた状態で継続使用されたため、亀裂部付近のヒーター線に応力が集中して断線し、スパークが発生したことにより周囲の樹脂が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者  (受付:2019/04/17)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0583 2019/05/06  (事故発生地) 北海道	換気扇（トイレ用）  不明  不明  使用期間：約35年11か月	使用中の換気扇から出火し、周辺を焼損した。	長期使用（約35年11か月）により、モーターの回転軸が固着して過負荷状態となったため、巻線が異常発熱してレイヤショートし、焼損したものと推定される。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/06/25)
2019-0665 2018/09/30  (事故発生地) 宮城県	携帯発電機（カセットボンベ式）  EU9iGB  本田技研工業（株）  使用期間：約5年6か月	携帯発電機にカセットボンベを装着したところ、ガスが漏れた。	ガスシリンダアダプタ内のOリング組み付け不良によりガスが漏れたものと推定される。	製造事業者は、2018年1月生産分より、プレートバルブ（Oリング取付面）の寸法精度を向上させ、Oリングの締め付け公差を狭くしている。	市町村   (受付:2019/07/08)
2019-0086 2019/02/06  (事故発生地) 大阪府	蛍光ランプ（電球型、スパイラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約6年	使用中の蛍光ランプ付近から発煙した。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消防機関   (受付:2019/04/12)
2019-0553 2018/10/16  (事故発生地) 岡山県	蛍光ランプ（電球型、スパイラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約6年	蛍光ランプ付近から異音が生じて発煙し、焦げた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0554 0000/00/00  (事故発生地) 茨城県	蛍光ランプ（電球型、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：不 明	蛍光ランプのソケット部が発熱して いた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破 壊してインバーター回路に過電流が流れ、異 常発熱して焼損したものと推定されるが、コ ンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はでき なかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい る。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0555 0000/00/00  (事故発生地) 神奈川県	蛍光ランプ（電球型、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約1年2か月	使用中の蛍光ランプ付近から発煙し て異臭がし、変色した。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破 壊してインバーター回路に過電流が流れ、異 常発熱して焼損したものと推定されるが、コ ンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はでき なかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい る。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0556 2018/04/04  (事故発生地) 東京都	蛍光ランプ（電球型、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約5年	蛍光ランプを点灯したところ、異音 がして発煙し、焦げた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破 壊してインバーター回路に過電流が流れ、異 常発熱して焼損したものと推定されるが、コ ンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はでき なかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい る。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0557 2017/12/10  (事故発生地) 神奈川県	蛍光ランプ（電球型、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約6年	使用中の蛍光ランプ付近から異臭が した。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破 壊してインバーター回路に過電流が流れ、異 常発熱して焼損したものと推定されるが、コ ンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はでき なかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい る。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0558 2017/09/03  (事故発生地) 神奈川県	蛍光ランプ（電球型、スパイラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約5年	使用中の蛍光ランプ付近から発煙して、焦げた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0559 2017/08/16  (事故発生地) 千葉県	蛍光ランプ（電球型、スパイラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約5年	蛍光ランプを使用中、異音がして異臭がし、発煙した。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0560 2017/04/12  (事故発生地) 不明	蛍光ランプ（電球型、スパイラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約6年	蛍光ランプの根元付近から発煙して、焦げた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0561 2016/09/23  (事故発生地) 千葉県	蛍光ランプ（電球型、スパイラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約2年	蛍光ランプが焦げた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0562 2016/03/30  (事故発生地) 愛知県	蛍光ランプ（電球形、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約2年	蛍光ランプ付近から異臭がして、変色した。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0563 2015/11/30  (事故発生地) 千葉県	蛍光ランプ（電球形、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約3年	蛍光ランプ付近から火花が出て、焦げた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0564 2015/03/27  (事故発生地) 千葉県	蛍光ランプ（電球形、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：不 明	使用中の蛍光ランプ付近から異臭がして、変色した。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0565 2015/01/15  (事故発生地) 千葉県	蛍光ランプ（電球形、スパ イラル形）  ES0908S20  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約2年	蛍光ランプ付近から異音がして異臭がし、焦げた。	事故品に実装されたコンデンサーが絶縁破壊してインバーター回路に過電流が流れ、異常発熱して焼損したものと推定されるが、コンデンサーが絶縁破壊した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0734 2019/06/20  (事故発生地) 大阪府	充電器 (USB接続用)  使用期間：不 明	充電中の充電器付近から火が出て、 周辺を焼損した。	事故品の電源プラグとコンセントの隙間に 金属等の異物が入り込んだため、プラグ刃間 が短絡し、スパークが生じたものと推定され る。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。 なお、N I T Eでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者  (受付:2019/07/22)
2019-0340 2019/03/30  (事故発生地) 熊本県	除湿乾燥機  使用期間：約15年	使用中の除湿乾燥機付近から出火し て、周辺を焼損した。	電源コードが引っ張られた状態で使用され ていたため、本体側の電源コードプロテク ター付近に過度な応力が加わり、芯線が断線 し、スパークが生じたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「電源コードを傷 つけない、引っ張らない。火災の原因にな る。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられ る事故であるため、措置はとらなかった。 なお、N I T Eでは、事故防止のための プレスリリースやホームページで同様の事 故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者  (受付:2019/05/27)
2018-2101 2018/04/19  (事故発生地) 茨城県	照明器具 (シーリングライ ト、LED)  CL-14DL-U1  アイリスオーヤマ (株)  使用期間：約5年5か月	ネット通販で購入した照明器具の内 部が焦げた。	電源基板上のトランジスター (M O S F E T) に不具合品が混入したため、内部短絡し て異常発熱するとともに、過電流が流れて抵 抗が異常発熱し、基板の一部が焼損したも のと推定される。	輸入事業者は、基板及び周辺部は難燃材 を使用しており、拡大被害に至る可能性は 低いことから、既製品に対する措置はとら なかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい る。	輸入事業者  (受付:2019/03/25)
2019-0733 2019/07/07  (事故発生地) 富山県	照明器具 (シーリングライ ト、LED)  SH8084LDR  オーデリック (株)  使用期間：約6年7か月	照明器具付近から異臭がし、機器内 部の基板が焦げた。	電源基板上のトランジスター (M O S F E T) に不具合品が混入したため、過電流が流 れて抵抗等が異常発熱し、基板の一部が焼損 したものと推定される。	製造事業者は、他に同種事故発生の情報 はなく、基板及び周辺部は難燃剤を使用 し、金属カバーで保護されており、拡大被 害に至る可能性は低いことから、既製品に 対する措置はとらなかった。 なお、当該製品は既に生産を終了してい り、今後の製品については、部品製造メー カーに今回の事故事例を伝達し、品質管理 を徹底することとした。	消防機関  (受付:2019/07/22)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者日
2019-0341 2019/03/03  (事故発生地) 不明	照明器具（センサーライト、LED、ソーラー充電式） オーロライト  (株) サン・ステージ  使用期間：約4か月	通信販売で購入した照明器具付近から異音が生じ、破損した。	バッテリー（リチウムイオン）に防爆弁が付いていない構造であったため、バッテリー内部で圧力が異常上昇した際に圧力が放出できず、破裂したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の輸入を中止し、販売事業者は、2019年6月より購入者にダイレクトメールを送付し、製品の回収を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0361 2019/04/16  (事故発生地) 不明	照明器具（センサーライト、LED、ソーラー充電式） オーロライト  (株) サン・ステージ  使用期間：約9か月	使用中の照明器具が破裂した。	バッテリー（リチウムイオン）に防爆弁が付いていない構造であったため、バッテリー内部で圧力が異常上昇した際に圧力が放出できず、破裂したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の輸入を中止し、販売事業者は、2019年6月より購入者にダイレクトメールを送付し、製品の回収を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/28)
2019-0362 2019/05/02  (事故発生地) 北海道	照明器具（センサーライト、LED、ソーラー充電式） オーロライト  (株) サン・ステージ  使用期間：約2か月	使用中の照明器具が破裂した。	バッテリー（リチウムイオン）に防爆弁が付いていない構造であったため、バッテリー内部で圧力が異常上昇した際に圧力が放出できず、破裂したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の輸入を中止し、販売事業者は、2019年6月より購入者にダイレクトメールを送付し、製品の回収を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/28)
2019-0363 2019/05/03  (事故発生地) 福岡県	照明器具（センサーライト、LED、ソーラー充電式） オーロライト  (株) サン・ステージ  使用期間：約2か月	使用中の照明器具が破裂した。	バッテリー（リチウムイオン）に防爆弁が付いていない構造であったため、バッテリー内部で圧力が異常上昇した際に圧力が放出できず、破裂したものと推定される。	輸入事業者は、当該製品の輸入を中止し、販売事業者は、2019年6月より購入者にダイレクトメールを送付し、製品の回収を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/28)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0364 2019/05/00  (事故発生地) 不明	照明器具（センサーライト、LED、ソーラー充電式） オーロライト  (株) サン・ステージ 使用期間：約2か月	使用中の照明器具が破裂した。   (製品破損)	バッテリー（リチウムイオン）に防爆弁が付いていない構造であったため、バッテリー内部で圧力が異常上昇した際に圧力が放出できず、破裂したものと推定される。   (A1)	輸入事業者は、当該製品の輸入を中止し、販売事業者は、2019年6月より購入者にダイレクトメールを送付し、製品の回収を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/28)
2019-0365 2019/05/08  (事故発生地) 千葉県	照明器具（センサーライト、LED、ソーラー充電式） オーロライト  (株) サン・ステージ 使用期間：約2か月	使用中の照明器具が破裂し、飛散した破片で足に軽傷を負った。   (軽傷)	バッテリー（リチウムイオン）に防爆弁が付いていない構造であったため、バッテリー内部で圧力が異常上昇した際に圧力が放出できず、破裂したものと推定される。   (A1)	輸入事業者は、当該製品の輸入を中止し、販売事業者は、2019年6月より購入者にダイレクトメールを送付し、製品の回収を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/28)
2019-0811 2019/06/06  (事故発生地) 徳島県	照明器具（蛍光灯）  使用期間：不明	使用中の照明器具から出火し、周辺を焼損した。   (拡大被害)	電源スイッチの引きひもを接続する金具が破損した際に、被害者が針金を使用して修理したため、針金により保安球のソケット部とスイッチ内部の端子間で短絡・スパークが生じ、焼損したものと推定される。   (E4)	製造事業者は、被害者の修理不良とみられる事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者   (受付:2019/08/02)
2019-0789 2019/07/19  (事故発生地) 大阪府	扇風機  使用期間：不明	扇風機付近から出火して、周辺を焼損し、1人が死亡、1人が重傷を負った。   (死亡)	電源コードの断線部に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か特定できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。   (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/07/30)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0463 2019/05/24  (事故発生地) 富山県	扇風機（USB電源式、リチウムイオン電池式）  LH-F-170  不明  使用期間：約7日	ネット通販で購入した使用中の扇風機付近から出火し、周辺を焼損した。	バッテリーが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/06/14)
2019-0615 2019/05/31  (事故発生地) 愛知県	掃除機   使用期間：約1年	掃除機を使用中、電源プラグ付近から火が出て、壁コンセントを焼損した。	電源コードのねじれや、電源プラグ刃に加わった外力により、プラグ刃のカシメ部付近で電源コードの芯線が断線し、異常発熱して焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消防機関   (受付:2019/07/01)
2019-0935 2019/08/13  (事故発生地) 愛知県	直流電源装置   使用期間：約2年	照明器具に使用していた直流電源装置から発煙して焦げた。	基板上で過電流が流れたため、電気部品が異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/08/22)
2019-0150 2019/03/28  (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ（スチーム機能付）   使用期間：約10年	電気オープンレンジ付近から異臭がし、機器の一部が焼損した。	マグネトロンが故障したため、高圧回路のトランスに過電流が流れて異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関   (受付:2019/04/23)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0397 2019/05/19  (事故発生地) 京都府	電気オープンレンジ（スチーム機能付）  使用期間：約2年7か月	電気オープンレンジを使用中、異音がして扉のガラスが破損し、飛び散ったガラス片を踏んで足裏に裂傷を負った。	事故品の扉は強化ガラス製であることから、ガラス表面についた傷や異物などが起点となり、使用中に破損したものと考えられるが、全ての破片を回収できなかったことから、起点となった傷等が確認できず、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	消費者センター  (受付:2019/06/03)
2019-0458 2019/01/12  (事故発生地) 不明	電気カーペット  使用期間：不明	電気カーペットの一部が焦げた。	ヒーター線が断線してスパークが生じ、本体が焦げたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみており、温度ヒューズが作動して終息していることから、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/06/12)
2019-0373 2019/04/09  (事故発生地) 三重県	電気こたつ  使用期間：不明	電気こたつ付近から出火し、周辺を焼損した。	ヒーターユニットのファンモーター巻線に溶融痕が認められたが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/05/29)
2019-0784 2019/07/21  (事故発生地) 岡山県	電気こんろ（ラジエントヒーター式） MDS-113RE  (株) 萬品電機製作所（倒産） 使用期間：不明	電気こんろの上に置いていた電磁調理器が焼損した。	ノイズによる誤作動で電源スイッチが入り、トッププレートに置かれた可燃物が過熱され、焼損した可能性が考えられるが、原因の特定はできなかった。 なお、当該品は耐ノイズ性が十分でないことから、社告により基板交換対応されていた製品で、事故品は対応済みであった。	製造事業者が倒産しているため、措置はとれなかった。 なお、NITEでは、2019年9月26日付けのプレスリリースにより、使用中止の注意喚起を行っている。	消防機関  (受付:2019/07/29)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0342 2019/01/24  (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：不 明	電気ストーブのスイッチを入れたところ発煙して異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0343 2019/02/08  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約3か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0344 2019/02/13  (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約2か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0345 2019/02/19  (事故発生地) 静岡県	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：不 明	電気ストーブのスイッチを入れたところ発煙して異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0346 2019/02/22  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約2か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0347 2019/03/11  (事故発生地) 静岡県	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約3か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0348 2019/03/14  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約3か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ発煙して異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0349 2019/03/19  (事故発生地) 京都府	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約3か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ発煙して異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0350 2019/03/20  (事故発生地) 神奈川県	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約3か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0351 2019/03/26  (事故発生地) 京都府	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約2か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ発煙して異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0352 2019/04/01  (事故発生地) 千葉県	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約3か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0353 2019/04/01  (事故発生地) 岡山県	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約3か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0354 2019/04/09  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：不 明	電気ストーブのスイッチを入れたところ発煙して異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0355 2019/04/10  (事故発生地) 不明	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：不 明	電気ストーブのスイッチを入れたところ故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0356 2019/04/18  (事故発生地) 東京都	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約4か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)
2019-0357 2019/04/23  (事故発生地) 広島県	電気ストーブ  BOE048  (株) イデアインターナショナル  使用期間：約5か月	電気ストーブのスイッチを入れたところ異臭がし、故障した。	電源スイッチの選定ミスで定格電流値が不足していたため、電源スイッチが異常発熱し、樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、2019年5月23日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/05/27)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0223 2019/03/25  (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ  使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火し、周辺を焼損した。  ( 拡大被害 )	事故品の確認できた電気部品に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。  ( G1 )	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/05/08)
2018-1679 2018/12/20  (事故発生地) 大阪府	電気ストーブ（カーボンヒーター） KCB-1001  スリーアップ（株） 使用期間：約3年	使用中の電気ストーブから異音が生じ、火が出た。  ( 製品破損 )	内部配線の取り回しに不具合があったため、首振り時に内部配線の固定部分に過度な応力が繰り返され、芯線が断線してスパークが発生したものと推定される。  ( A2 )	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、当該製品は既に生産を終了している。	消防機関  (受付:2019/01/17)
2019-0465 2019/05/30  (事故発生地) 愛知県	電気ストーブ（カーボンヒーター）  使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火し、周辺を焼損した。  ( 拡大被害 )	事故品の電気部品に熔融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  ( G1 )	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2019/06/14)
2018-2105 2018/11/23  (事故発生地) 福島県	電気ストーブ（遠赤外線式）  使用期間：不 明	電気ストーブ付近から出火して、周辺を焼損した。  ( 拡大被害 )	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められず、本体上部に繊維が付着していたことから、落下した衣類などの可燃物が事故品に接触したため、焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「燃えやすい物の近くで使用しない、火災の原因になる。上方から落下物のおそれのないところで使用する。」旨、記載されている。  ( E2 )	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、N I T Eでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	警察機関  (受付:2019/03/26)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0546 2019/06/00  (事故発生地) 大阪府	電気ファンヒーター  使用期間：約4年7か月	電気ファンヒーター付近から出火して、周辺を焼損した。	事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/06/19)
2019-0466 0000/00/00  (事故発生地) 兵庫県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） DWC-A1204-WH  (株)電響社 使用期間：約6か月	セラミックヒーターの温風吹き出し口が焦げていた。	吸気口にフィルターがない構造であったため、内部に埃が堆積して風量が低下し、温風温度が上昇して吹き出し口の樹脂が変色したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、2017年製造分より、吸気口にフィルターを追加するとともに、取扱説明書に「フィルターの掃除を行う。」旨、記載している。	輸入事業者  (受付:2019/06/14)
2017-2281 2018/01/27  (事故発生地) 長崎県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター） JCH-12D2  アイリスオーヤマ(株) 使用期間：約7か月	使用中の電気ファンヒーター付近から火が出て、床が焦げた。	PTCヒーターの接続端子部でファストン端子の接続に不具合があったため、接触不良が生じて異常発熱し、発火したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年4月26日付けでホームページに社告を掲載し、無償点検・修理・交換を行っている。	輸入事業者  (受付:2018/02/26)
2019-0276 2019/03/26  (事故発生地) 埼玉県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター）  使用期間：約8年	使用中のセラミックヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。	本体側のコードプロテクター一部で電源コードの芯線が半断線し、異常発熱して焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/05/16)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-1315 2018/02/00  (事故発生地) 島根県	電気ファンヒーター（セラミックヒーター）  JCH-12D  アイリスオーヤマ（株）  使用期間：約2年2か月	使用中の電気ファンヒーターから出火し、周辺を焼損した。	事故品は被害者が既に廃棄しており、入手できないことから、調査できなかった。	輸入事業者は、当該製品のヒーター接続部の不具合により、接続部が発熱して発火するおそれがあることから、2018（平成30）年4月26日付けでホームページに社告を掲載し、無償点検・修理・交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/11/19)
2018-1875 2018/12/12  (事故発生地) 京都府	電気やかん    使用期間：約2年	ネット通販で購入した電気やかんの底部から水が漏れた。	本体容器と水位表示窓のつなぎ目部分に隙間が生じたため、水が漏れたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、隙間が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター    (受付:2019/02/15)
2019-0035 2019/02/22  (事故発生地) 埼玉県	電気洗濯機（乾燥機付、ドラム式）    使用期間：約10年3か月	使用中の電気洗濯機から出火し、周辺を焼損した。	油分が付着した洗濯物を乾燥したため、残留していた油分が酸化熱により自然発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「油などの付着した洗濯物は乾燥しない、油の酸化熱による自然発火の原因になる」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者    (受付:2019/04/05)
2019-0419 2019/05/29  (事故発生地) 岐阜県	電気洗濯機（全自動）    使用期間：不 明	電気洗濯機付近から出火して、周辺を焼損した。	本体内部の電源コードに溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か特定できず、焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	警察機関    (受付:2019/06/06)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0806 2018/02/15  (事故発生地) 大阪府	電気毛布（掛敷毛布）  使用期間：約3年4か月	使用中の電気毛布が発熱し、シートが焦げた。	ヒーター線が固定位置より移動して重なり合い、異常発熱したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2018/08/28)
2019-0028 2018/12/25  (事故発生地) 岐阜県	電気毛布（敷毛布）  使用期間：不明	使用中の電気毛布から出火して、周辺を焼損し、軽傷を負った。	事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡は認められなかったが、ヒーター線の一部が焼失して確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/04/03)
2019-0302 2019/03/01  (事故発生地) 兵庫県	電子レンジ IMB-T175-6 アイリスオーヤマ（株） 使用期間：約1か月	使用中の電子レンジ付近から発煙した。	高圧トランスに不具合品が混入したため、巻線にレイヤショートが生じて異常発熱し、発煙したものと推定される。	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、保護装置の電流ヒューズが作動して拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/05/21)
2019-0296 2019/04/02  (事故発生地) 東京都	電子レンジ  使用期間：約2年	電子レンジを使用中、異臭がして異音がし、庫内から出火した。	導波管カバーに食品カスが附着したため、マイクロ波が食品カスに集中してスパークが発生したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「庫内に附着した油や食品カスを放置したまま加熱しない。発火や発煙の原因になる。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事件事例を紹介し、注意喚起を行っている。	輸入事業者  (受付:2019/05/21)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0314 2019/04/28  (事故発生地) 茨城県	電磁調理器（ビルトイン型）  使用期間：不 明	電磁調理器で調理中のフライパンから出火し、周辺を焼損した。  ( 拡大被害 )	調理中に油が過熱されて発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  ( G1 )	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/05/22)
2019-0460 2019/05/19  (事故発生地) 茨城県	電磁調理器（ビルトイン型、ラジエントヒーター付、ロースター付）  使用期間：不 明	電磁調理器のグリルを使用中、出火し、庫内の食品が焼損した。  ( 被害なし )	グリルを使用中にその場を離れたため、庫内の食品が過熱されて焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書及び本体には、「使用中は本体から離れない。必要以上に長時間調理しない。発煙・発火するおそれがある。」旨、記載されている。  ( E2 )	製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。 なお、N I T Eでは、事故防止のためのハンドブック（身・守りハンドブック）やホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。	製造事業者  (受付:2019/06/12)
2018-1845 2019/02/03  (事故発生地) 岡山県	凍結防止ヒーター  使用期間：約10年1か月	電気給湯器の配管に取り付けられた凍結防止ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。  ( 拡大被害 )	ヒーター線が異常発熱し、出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な施工状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  ( G1 )	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/02/12)
2017-1920 2017/12/15  (事故発生地) 滋賀県	浴室換気乾燥暖房機  使用期間：約17年2か月	使用中の浴室換気乾燥暖房機付近から火が出た。  ( 製品破損 )	P T Cヒーターから発火したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  ( G1 )	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	製造事業者  (受付:2018/01/15)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者日
2019-0531 2019/06/09  (事故発生地) 三重県	冷蔵庫  使用期間：不 明	使用中の冷蔵庫付近から出火し、周辺を焼損した。	電源コードに過度な応力が加わったため、芯線が断線し、スパークが生じたものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/06/18)
2018-0347 2017/05/11  (事故発生地) 千葉県	冷蔵庫（ワイン用） KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ 使用期間：約1年7か月	ネット通販で購入したワインセラーの背面が焼損した。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者  (受付:2018/06/11)
2018-0348 2017/08/07  (事故発生地) 兵庫県	冷蔵庫（ワイン用） KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ 使用期間：約1年4か月	ワインセラーから異音が生じ、火が出た。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者  (受付:2018/06/11)
2018-0349 2017/10/05  (事故発生地) 兵庫県	冷蔵庫（ワイン用） KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ 使用期間：約2か月	ワインセラーから異音が生じ、火花が出た。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者  (受付:2018/06/11)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-0350 2018/04/20  (事故発生地) 北海道	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約1年7か月	ワインセラーの背面が焼損した。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/06/11)
2018-0351 2018/04/26  (事故発生地) 大阪府	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約9か月	ワインセラーから発煙し、破裂した。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/06/11)
2018-0352 2017/10/04  (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00236（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約2年	ワインセラーから異音が生じ、発煙した。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/06/11)
2018-1052 2018/08/01  (事故発生地) 栃木県	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00236（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約2年	ワインセラーの通電に異常が生じた。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)



## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2018-1053 2018/08/09  (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00236（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約2年	ネット通販で購入したワインセラー から異音が出た。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品 が混入したため、過負荷状態となったトラン ジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電 子部品に過電流が流れて焼損したものと推定 される。	輸入事業者は、2018（平成30）年 11月21日付けでブランド事業者のホーム ページに社告を掲載し、対象製品につい て無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)
2018-1054 2018/07/21  (事故発生地) 北海道	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約1年8か月	ワインセラーから火が出た。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品 が混入したため、過負荷状態となったトラン ジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電 子部品に過電流が流れて焼損したものと推定 される。	輸入事業者は、2018（平成30）年 11月21日付けでブランド事業者のホーム ページに社告を掲載し、対象製品につい て無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)
2018-1055 2018/07/24  (事故発生地) 東京都	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約2年	ワインセラーの背面が焼損した。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品 が混入したため、過負荷状態となったトラン ジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電 子部品に過電流が流れて焼損したものと推定 される。	輸入事業者は、2018（平成30）年 11月21日付けでブランド事業者のホーム ページに社告を掲載し、対象製品につい て無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)
2018-1056 2018/08/08  (事故発生地) 愛知県	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00237（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約2年4か月	ワインセラーから異音が出て、火花 が出た。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品 が混入したため、過負荷状態となったトラン ジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電 子部品に過電流が流れて焼損したものと推定 される。	輸入事業者は、2018（平成30）年 11月21日付けでブランド事業者のホーム ページに社告を掲載し、対象製品につい て無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-1057 2018/05/30  (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00238（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約1年10か月	ワインセラーから異音が生じ、背面から発煙した。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)
2018-1058 2018/07/02  (事故発生地) 兵庫県	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00238（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約2年	ワインセラーから火花がでた。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)
2018-1059 2018/08/25  (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫（ワイン用）  KK-00238（ブランド：（株） ピーナッツ・クラブ）  （株）ヨシナ  使用期間：約1か月	ワインセラーの通電に異常が生じた。	制御基板の平滑用コンデンサーに不具合品が混入したため、過負荷状態となったトランジスターが短絡故障し、基板上のIC等の電子部品に過電流が流れて焼損したものと推定される。	輸入事業者は、2018（平成30）年11月21日付けでブランド事業者のホームページに社告を掲載し、対象製品について無償で点検・部品交換を行っている。	輸入事業者    (受付:2018/10/10)
2019-0284 2018/01/15  (事故発生地) 千葉県	冷蔵庫（ワイン用）  CS32D サイレントカーブ  ドメティック（株）  使用期間：約14年6か月	ワインセラー付近から異臭が生じた。	長期使用（設計寿命を超える10年以上）に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏れ出したため、事故品から異臭が漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記述を見直し、ホームページにおいて当該製品のアンモニア漏れについて注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、配管の防錆塗装を2016年から改善しているほか、当該製品の配管と庫内の仕切りを、アルミフィルムから金属板に変更することで、アンモニアが庫内に侵入しにくいように改善を行う予定である。	輸入事業者    (受付:2019/05/20)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0285 2018/01/22  (事故発生地) 新潟県	冷蔵庫（ワイン用）  CS32D サイレントカーブ  ドメティック（株）  使用期間：約10年	ワインセラー付近から異臭がした。	長期使用（設計寿命を超える10年以上）に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、事故品から異臭が漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記述を見直し、ホームページにおいて当該製品のアンモニア漏れについて注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、配管の防錆塗装を2016年から改善しているほか、当該製品の配管と庫内の仕切りを、アルミフィルムから金属板に変更することで、アンモニアが庫内に侵入しにくいように改善を行う予定である。	輸入事業者    (受付:2019/05/20)
2019-0286 2018/02/02  (事故発生地) 大阪府	冷蔵庫（ワイン用）  CS32D サイレントカーブ  ドメティック（株）  使用期間：約10年3か月	ワインセラー付近から異臭がした。	長期使用（設計寿命を超える10年以上）に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、事故品から異臭が漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記述を見直し、ホームページにおいて当該製品のアンモニア漏れについて注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、配管の防錆塗装を2016年から改善しているほか、当該製品の配管と庫内の仕切りを、アルミフィルムから金属板に変更することで、アンモニアが庫内に侵入しにくいように改善を行う予定である。	輸入事業者    (受付:2019/05/20)
2019-0287 2018/02/05  (事故発生地) 東京都	冷蔵庫（ワイン用）  CS32D サイレントカーブ  ドメティック（株）  使用期間：約12年	ワインセラー付近から異臭がした。	長期使用（設計寿命を超える10年以上）に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、事故品から異臭が漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記述を見直し、ホームページにおいて当該製品のアンモニア漏れについて注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、配管の防錆塗装を2016年から改善しているほか、当該製品の配管と庫内の仕切りを、アルミフィルムから金属板に変更することで、アンモニアが庫内に侵入しにくいように改善を行う予定である。	輸入事業者    (受付:2019/05/20)
2019-0288 2018/04/13  (事故発生地) 東京都	冷蔵庫（ワイン用）  CS32D サイレントカーブ  ドメティック（株）  使用期間：約15年	ワインセラー付近から異臭がした。	長期使用（設計寿命を超える10年以上）に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、事故品から異臭が漏れ出したものと推定される。	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記述を見直し、ホームページにおいて当該製品のアンモニア漏れについて注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、配管の防錆塗装を2016年から改善しているほか、当該製品の配管と庫内の仕切りを、アルミフィルムから金属板に変更することで、アンモニアが庫内に侵入しにくいように改善を行う予定である。	輸入事業者    (受付:2019/05/20)

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0289 2018/05/14  (事故発生地) 神奈川県	冷蔵庫（ワイン用）  CS32D サイレントカーブ  ドメティック（株）  使用期間：約14年	ワインセラー付近から異臭がした。   (製品破損)	長期使用（設計寿命を超える10年以上）に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、事故品から異臭が漏れ出したものと推定される。   (C1)	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記述を見直し、ホームページにおいて当該製品のアンモニア漏れについて注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、配管の防錆塗装を2016年から改善しているほか、当該製品の配管と庫内の仕切りを、アルミフィルムから金属板に変更することで、アンモニアが庫内に侵入しにくいように改善を行う予定である。	輸入事業者   (受付:2019/05/20)
2019-0290 2018/12/19  (事故発生地) 東京都	冷蔵庫（ワイン用）  CS32D サイレントカーブ  ドメティック（株）  使用期間：約13年	ワインセラー付近から異臭がした。   (製品破損)	長期使用（設計寿命を超える10年以上）に伴って、結露水により配管外周に生じた腐食が進行して穴が空き、漏れたアンモニアが庫内に漏えいしたため、事故品から異臭が漏れ出したものと推定される。   (C1)	輸入事業者は、アンモニア漏れが発生した際の対応に関する取扱説明書の記述を見直し、ホームページにおいて当該製品のアンモニア漏れについて注意喚起を行うとともに、冷却能力が低下した際の点検、修理を促している。また、配管の防錆塗装を2016年から改善しているほか、当該製品の配管と庫内の仕切りを、アルミフィルムから金属板に変更することで、アンモニアが庫内に侵入しにくいように改善を行う予定である。	輸入事業者   (受付:2019/05/20)

製品区分： 02.台所・食卓用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2019-0424 2019/03/12  (事故発生地) 東京都	炭酸水製造機  使用期間：約3か月	炭酸水製造機から異音が生じ、炭酸ガスが漏れた。  (被害なし)	ガスボンベを接続する本体側のピンにゆがみが生じていたため、炭酸ガスが漏れた可能性が考えられるが、同等品による再現実験ではガスが漏れる状況を再現できず、また、事故品を確認することができなかったことから、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、今後は、ガスボンベを装着し、24時間以上放置してガスの放出がないかの確認を製造段階の検査に追加することとした。	消費者センター  (受付:2019/06/07)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0031 2018/10/31  (事故発生地) 千葉県	ガスオープン（都市ガス用、ビルトイン型）  使用期間：不 明	ビルトインこんろを点火したところ、ガスオープン付近で火が出て、発煙した。  (製品破損)	事故発生直前に行われたメンテナンス時にオープンガスメカ接続部を正常に固定しなかったため、当該接続部からガス漏れが発生し、滞留した未燃ガスにビルトインこんろ点火操作時のスパークが引火して発煙したものと推定される。  (D2)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  販売事業者  (受付:2019/04/03)
2019-0420 2019/05/29  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（LPガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを点火したところ、近くにあった水筒が焼損した。  (拡大被害)	事故品にガス漏れ等の異常は認められないことから、水筒を近くに置いたままガスこんろを点火させたことで水筒に火が移ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「機器の上や周囲には可燃物を置かない。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/06/06)
2019-0258 2018/04/13  (事故発生地) 埼玉県	ガスこんろ（LPガス用、ビルトイン型）  使用期間：約15年	使用中のガスこんろから出火した。  (製品破損)	吹きこぼれにより機器内部のガス通路部が腐食していたため、未燃ガスが機器内部に漏洩し、点火操作時のスパークが漏れた未燃ガスに引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「煮こぼれをさせると機器を早く傷めるため、煮こぼれした場合には早く拭き取る。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/05/13)
2019-0212 2018/09/03  (事故発生地) 千葉県	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：約11年	ガスこんろの内部部品の一部が焦げていた。  (製品破損)	吹きこぼれにより機器内部のガスパイプが腐食していたため、未燃ガスが機器内部に漏洩し、点火操作時のスパークが漏れた未燃ガスに引火して器具栓操作部が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「煮こぼれをさせると機器を早く傷めるため、煮こぼれした場合には早く拭き取る。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  公益事業者  (受付:2019/05/08)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0213 2019/01/30  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：約11年4か月	使用中のガスこんろのつまみ付近から火が出て、機器の一部が焼損した。	バーナーの炎口が、吹きこぼれにより閉塞された状態で点火操作を繰り返したため、タンパー部（一次空気口）より未燃ガスが機器内部に漏洩し、再点火時のスパークが漏れた未燃ガスに引火してハーネス等の一部が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「煮こぼれしたときは必ずお手入れをする。目詰まりしていたら炎口をブラシや針金などで掃除する。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  公益事業者  (受付:2019/05/08)
2019-0311 2019/05/14  (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを使用中、異臭がし、つまみ付近から火が出て、機器の一部が焼損した。	機器内部への吹きこぼれのため、バーナー本体とバーナーキャップとの接続部の一部が塞がれ、燃焼不良の状態で使用を続けたため、異常に伸びた炎が操作つまみを焼損させたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「煮こぼれ等で機器が汚れているときは手入れをする。バーナー炎口が汚れにより目詰まりしている場合はバーナーキャップの手入れをする。」旨、記載されている。	製造事業者は被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2019/05/22)
2019-0582 2019/06/03  (事故発生地) 和歌山県	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを使用中、グリル付近から出火し、ゴム管等を焼損した。	グリル庫内の水受皿に油脂等がたまった状態で、誤ってグリル操作ボタンを押したため、油脂等が発火し、グリル庫内からこんろ底面に垂れていた油やこんろ下の敷物に着火してゴム管が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「グリル使用後は必ず手入れをする。機器の下に可燃物を敷かない。」旨、記載されている。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/06/25)
2019-0584 2019/05/21  (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：不明	使用中のガスこんろ付近から火が出て、機器の一部等が焼損した。	事故品に出火の痕跡はなく、右側の遮熱板と壁との間に焼損したタオルがあったことから、事故品の近傍に置かれていたタオルが事故品の使用により着火して右側に落下し、事故品の右側操作部周辺を焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「可燃物との距離は確実に離す。ガスこんろの近くには燃えやすいもの（ふきんやタオルなど）を置かない。」旨、記載されている。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/06/25)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0661 2019/06/27  (事故発生地) 愛媛県	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろで揚げ物を調理中、なべから出火した。  (被害なし)	被害者が調理油過熱防止装置が付いていない側のこんろを使って揚げ物調理後、消し忘れたため、天ぷら油が過熱し発火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「火をつけたまま機器から絶対に離れない。揚げ物調理をする場合は必ず温度センサー付きバーナーを使用する。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/07/08)
2019-0448 2019/03/08  (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：約6年	ガスこんろを使用中、異臭がし、グリルのスイッチから火が出た。  (製品破損)	事故品にガス漏れ等の異常がなく、操作ボタンが焼損したグリルは、器具栓が閉の状態でありガスの通路にほこりの付着等はなく、事故品のコーナー外側に取付けられた樹脂製部品の一部が溶融していることから、外部の熱源により焼損したと推定されるものの、使用状況等が不明であることから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2019/06/11)
2019-0861 2019/07/26  (事故発生地) 大阪府	ガスこんろ（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろ付近から出火して、住宅を全焼、隣接する建物4棟を類焼し、1人が死亡、1人が火傷を負った。  (死亡)	事故品内部からの出火の痕跡やグリル排気口から周辺の可燃物への延焼の痕跡は認められなかったが、詳細な使用状況が不明であることから、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/08/09)
2019-0241 2019/04/16  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型）  使用期間：約20年	ガスこんろを使用中、頭痛がした。  (軽傷)	バーナーの炎口が吹きこぼれ等により目詰まり、長期使用（約20年）により、バーナー混合管内にすす、ほこり等が堆積したことで、バーナーの燃焼に必要な空気が不足して不完全燃焼となり、一酸化炭素が発生したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「煮こぼれしたときは必ずお手入れする。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2019/05/10)



## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者日
2019-0312 2019/05/14  (事故発生地) 和歌山県	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型）  使用期間：約11年	ガスこんろを使用中、異音が生じ、機器内部の一部が焼損した。	機器内部への吹きこぼれによってガス通路部が腐食して未燃ガスが漏洩し、使用中のグリル炎が漏れた未燃ガスに引火して機器の一部が焼損したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「煮こぼれをさせると機器を早く傷めるため、煮こぼれた場合には早く拭き取る。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  販売事業者  (受付:2019/05/22)
2019-0210 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型）  使用期間：約19年	ガスこんろの内部配線の一部が焼損していた。	バーナーの炎口が、吹きこぼれにより閉塞された状態で点火操作を繰り返したため、ダンパー部（一次空気口）より未燃ガスが機器内部に漏洩し、再点火時のスパークが漏れた未燃ガスに引火して内部配線の一部が焼損したものと推定されるが、事故発生時期及び詳細な使用状況が不明であることから、原因は特定できなかった。	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  公益事業者  (受付:2019/05/08)
2019-0211 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型）  使用期間：約14年	ガスこんろの内部配線の一部が焼損していた。	バーナーの炎口が、吹きこぼれにより閉塞された状態で点火操作を繰り返したため、ダンパー部（一次空気口）より未燃ガスが機器内部に漏洩し、再点火時のスパークが漏れた未燃ガスに引火して内部配線の一部が焼損したものと推定されるが、事故発生時期及び詳細な使用状況が不明であることから、原因は特定できなかった。	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  販売事業者  (受付:2019/05/08)
2019-0338 2019/04/11  (事故発生地) 東京都	ガスこんろ（都市ガス用、ビルトイン型）  使用期間：約17年	使用中のガスこんろが異常燃焼し、内部配線の一部が焼損した。	吹きこぼれによりバーナー混合管に煮汁等が入り、スロート部が閉塞したため、バーナーへのガスの流れが阻害されて逆流した未燃ガスにこんろバーナーの炎が引火して、内部配線の一部が焼損したものと推定されるが、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	公益事業者  (受付:2019/05/27)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0523 2018/06/16  (事故発生地) 京都府	ガストーチ  TB-71 (イワタニ・プリムス (株) ブランド)  成恒工業 (有) (倒産) (イワ タニ・プリムス (株) ブラン ド) 使用期間：不 明	ガストーチを点火したところ、ポン ベ接続部付近から火が出て、周辺を焼 損した。	長期使用 (約 14 年以上) により、事故品 の Oリングが経年劣化して痩せ、ポンベ接続 部の締付けが少し緩い状態で点火操作したた め、接続部よりガスが漏れ、漏れたガスに事 故品の炎が引火したものと推定される。	販売事業者は、ホームページで「劣化し た Oリングのまま使用するとガス漏れが発 生する可能性があるため、時々点検し、劣 化している場合は新しい Oリングに交換す る。」旨、掲載し、注意喚起を行ってい る。	販売事業者  消防機関  (受付:2018/07/13)
2019-0723 2019/07/15  (事故発生地) 福井県	ガストーチ  使用期間：約 1 年 8 か月	ネット通販で購入したガストーチか ら出火して、周辺を焼損した。	事故品はガス調節つまみ (ニードルバル ブ) を回すことでガス調整を行う機器で、ガ ス調節つまみを無理に回すなどの操作を行っ たため、内部のニードル (軸) 及びオリフィ ス (穴) に変形、破損が生じてガスが閉止で きなくなり、未燃ガスにバーナー炎が引火し たものと推定されるが、操作時の注意事項 (取扱説明書等) の内容が不明であることか ら、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置は とれなかった。	消防機関  (受付:2019/07/19)
2019-0400 2019/05/30  (事故発生地) 千葉県	ガスふろがま (L P ガス 用、C F 式)  使用期間：不 明	ガスふろがまの点火操作を繰り返し たところ、漏れたガスに引火し、右手 に火傷を負った。	被害者が繰り返し点火操作を行ったため、 機器内に滞留していた未燃ガスに異常着火し て、右手に火傷を負ったものと推定される。	製造事業者等は不明であった。	国の行政機関  (受付:2019/06/03)
2019-0198 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスふろがま (都市ガス 用、B F 式、給湯機能付)  使用期間：約 9 年 5 か月	ガスふろがまのケーシングが変形し ていた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がな く、機器底部に腐食が確認されたことから、 機器の冠水等による点火し難い状況下での点 火操作の繰り返し等により、未燃ガスが機器 内に滞留し、異常着火したことが考えられる が、ケーシングの一部変形は、ガス定期保安 点検時に確認されたものであり、事故発生時 期、使用状況等が不明であるため、原因の特 定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法 による事故とみているため、措置はとらな かった。 なお、2011年4月より、異常着火防 止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短 縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠 水探知装置を装備した製品が販売されてい る。	製造事業者  公益事業者  (受付:2019/05/07)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0214 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスふろがま(都市ガス用、BF式、給湯機能付)  使用期間：約21年	ガスふろがまのケーシングが変形していた。	被害者が空焚きをしたため発生した酸化スケールが、パイロットバーナーの炎口部に落下、付着し、口火の炎が小さくなり、メインバーナーへの着火が遅れ、機器内に溜まった未燃ガスに異常着火した可能性が考えられるが、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 公益事業者  (受付:2019/05/08)
2019-0215 0000/00/00  (事故発生地) 神奈川県	ガスふろがま(都市ガス用、BF式、給湯機能付)  使用期間：約22年	ガスふろがまのケーシングが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常はないことから、口火の点火がし難い状況下で、被害者が点火操作を繰り返したこと等により、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させた可能性があるが、ケーシングの一部変形は機器修理時に確認されたものであり、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者 公益事業者  (受付:2019/05/08)
2019-0828 0000/00/00  (事故発生地) 東京都	ガスふろがま(都市ガス用、BF式、給湯機能付)  使用期間：約12年6か月	ガスふろがまのケーシングが変形していた。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常はないことから、口火の点火がし難い状況下で、被害者が点火操作を繰り返したこと等により、機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至り、ケーシングを変形させた可能性があるが、ケーシングの一部変形はガス定期保安点検時に確認されたものであり、事故発生時期、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 なお、2011年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。	公益事業者  (受付:2019/08/05)
2019-0567 2019/06/19  (事故発生地) 新潟県	ガスふろがま(都市ガス用、CF式) TA-CS32B  (株)世田谷製作所 使用期間：約20年3か月	ガスふろがまを点火したところ、機器内部の一部が焼損した。	事故品のガス通路部に設置されたガバナの設計不良により、ガスの圧力変動に応じて動くダイヤフラム(ゴム製)の動く範囲が許容値を超えたことから、機器の使用を繰り返す間に過大な力が加わり、ダイヤフラムに亀裂が生じ、燃焼時にガバナフタの大気孔を通じ、漏洩したガスにバーナーの火が引火し、機器内部を焼損したものと推定される。	製造事業者は、2007年4月19日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、さらに2013年3月7日にもホームページにおいて再社告し、製品の改良を行うとともに、製品の点検・修理及び無償で部品交換を実施している。	国の行政機関  (受付:2019/06/21)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0064 2019/04/03  (事故発生地) 神奈川県	ガスホース（液化石油ガス 燃焼器接続用継手付ホース）  使用期間：約9年	ガス炊飯器を使用中、ガス栓とガスホースの接続部付近から火が出た。  (製品破損)	被害者が炊飯器を使用の都度、事故品の脱着を繰り返していたことから、パッキンに異物が付着しガスが漏れ、滞留した未燃ガスに炊飯器のバーナー炎が引火した可能性が考えられるが、パッキンは焼損しており、使用状況等も不明であるため、原因の特定はできなかった。  (G1)	販売事業者は、ホームページで「ガスホースは取扱説明書に記載されている7年が交換の目安である。」旨、掲載し、注意喚起を行う予定である。	国の行政機関  (受付:2019/04/09)
2019-0737 2019/03/00  (事故発生地) 大阪府	ガス温水暖房専用熱源機 （都市ガス用、RF式）  使用期間：約12年6か月	ガス温水暖房専用熱源機のフロントカバーが変形していた。  (製品破損)	事故品にガス漏れの異常がないことから、被害者が浴室用マットを事故品正面に排気口を塞ぐような形でたてかけたため、排気が阻害されて燃焼できずに滞留した未燃ガスに、点火動作の火花が引火して異常着火したことでフロントカバーが変形したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「排気口付近には可燃物を置かない。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。  販売事業者	製造事業者  販売事業者  (受付:2019/07/23)
2019-0934 2019/08/08  (事故発生地) 福岡県	ガス給湯器（都市ガス用、FF式）  使用期間：約9年2か月	ガス給湯器を使用したところ、異音が生じ、フロントカバーが変形した。  (製品破損)	事故品の給排気口が外壁塗装工事の養生シートで覆われた状態で事故品を使用したため、給排気が正常に行われず、未燃ガスが燃焼室に滞留し、点火動作時のスパークにより異常着火し、フロントカバーが変形したものと推定される。 なお、塗装工事業者による被害者への使用禁止の周知は行われていなかった。  (F2)	製造事業者は、外壁塗装工事の際の養生による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、2009年10月から、ホームページで消費者及び工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際は機器を使用しない。」等の注意喚起を行っている。	製造事業者  (受付:2019/08/22)
2019-0320 0000/00/00  (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、FF式）  使用期間：約16年7か月	機器点検で訪問した際に、ガス給湯器のケーシングが変形していることを確認した。  (製品破損)	当該製品では再現しなかったものの、ガス電磁弁が何らかの要因で一時的な閉弁遅れが生じ、異常着火に至った、または給排気口が閉塞状態になり異常燃焼に至った可能性が考えられるが、事故当時の使用状況の詳細が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	ガス供給事業者（東京ガス及び大阪ガス）は、2013年4月18日付けで、給湯使用時、稀に瞬間的に大きな音がする現象が発生し本体外枠が変形する可能性があることと、そのような現象が発生した製品については、無償修理を行う旨のお知らせを掲載している。	販売事業者  (受付:2019/05/23)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0422 2019/05/26  (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、 FF式、暖房機能付）  AT-2801BFSSW3Q（東京ガス （株）ブランド：AT- 2801AFS1SW3Q） 松下電器産業（株）（現 パナ ソニック（株））  使用期間：約16年11か月	使用中のガス給湯器から異音が生じ、ケーシングが変形した。	給湯側燃焼用ファンの樹脂製羽根が破損し、羽根が脱落すると燃焼室に滞留した未燃ガスを置換できないため正常に火が着かない状態であった。着火しない状態で点火操作を繰り返した際に機器内部に滞留したガス量とガス濃度等の条件がそろったときに点火火花が飛んで異常燃焼を起こし事故に至ったものと推定されるが、給湯用燃焼ファンの羽根が破損に至る詳細は不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、樹脂ファン使用の同等品について、アルミファンに取り替える修理を実施している。	販売事業者   (受付:2019/06/06)
2019-0601 0000/00/00  (事故発生地) 神奈川県	ガス給湯器（都市ガス用、 RF式、暖房機能付）  AT4203BRSAW3QU-F（東京ガス （株）ブランド： AT4203BRS2AW3QU） 松下電器産業（株）（現 パナ ソニック（株））  使用期間：約11年9か月	ガス給湯器のフロントカバーが変形していた。	給湯側燃焼用ファンの樹脂製羽根が破損し、羽根が脱落すると燃焼室に滞留した未燃ガスを置換できないため正常に火が着かない状態であった。着火しない状態で点火操作を繰り返した際に機器内部に滞留したガス量とガス濃度等の条件がそろったときに点火火花が飛んで異常燃焼を起こし事故に至ったものと推定されるが、給湯用燃焼ファンの羽根が破損に至る詳細は不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 なお、製造事業者は、樹脂ファン使用の同等品について、アルミファンに取り替える修理を実施している。	販売事業者   (受付:2019/06/27)
2019-0462 2018/12/17  (事故発生地) 大阪府	ガス炊飯器（都市ガス用）   使用期間：約16年3か月	ガス炊飯器を使用中、レンジ台の一部にすすが付着して溶融した。	事故品にガス漏れ等の異常がなく、炊飯試験ですすの発生等は確認できなかったことから、炊飯釜と本体の間に輪ゴム等の可燃物が付着した状態のままセットしたため、当該可燃物に着火してすすが発生したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター   (受付:2019/06/13)
2019-0176 2019/04/13  (事故発生地) 埼玉県	ガス栓（都市ガス用）   使用期間：不 明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から火が出た。	被害者が2口ガス栓の不使用側を誤って開にしたため、不完全に装着されていた保護キャップの隙間から過流出安全機構が作動しない程度のがスが漏洩し、ガスこんろの火が漏れたガスに引火したものと推定される。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	国の行政機関   (受付:2019/04/24)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0399 2019/05/29  (事故発生地) 東京都	ガス栓（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から火が出て、保護キャップが溶融した。	被害者がガス栓の不使用側を誤って開にしたため、不完全に装着されていた保護キャップの隙間から過流出安全機構が作動しない程度のガスが漏洩し、ガスこんろの火が漏れたガスに引火して、保護キャップを溶融したものと推定される。	製造事業者等是不明であった。	国の行政機関  (受付:2019/06/03)
2019-0447 2019/06/06  (事故発生地) 北海道	ガス栓（都市ガス用）  使用期間：不明	ガスこんろを点火したところ、ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損した。	被害者が2口ガス栓の不使用側を誤って開にしたため、不完全に装着されていた保護キャップの隙間から過流出安全機構が作動しない程度のガスが漏洩し、ガスこんろの火が漏れたガスに引火して、周辺を焼損したものと推定される。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	国の行政機関  (受付:2019/06/11)
2019-0375 2019/05/07  (事故発生地) 京都府	カセットこんろ  使用期間：約4年	通信販売で購入したカセットこんろを使用中、ボンベ付近から発煙した。	ボンベをセットせずに事故品の器具栓つまみを無理に回すなどの操作を行ったため、器具栓のロック機構が変形してボンベがセットできなくなったが、ボンベをセットする操作を繰り返したことでガスが漏洩し、滞留した未燃ガスにバーナー炎が引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「ボンベをセットせずに器具栓つまみを無理に回すと破損する恐れがある。“シュツ”と音がしてガスが漏れた場合は、漏れたガスを十分に飛散させてから、再度ボンベをセットし直す。」旨、記載されている。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、取扱説明書及びホームページで注意喚起を実施しているが、より効果的な注意喚起方法や誤装着防止に関して機器側の改善を検討することとした。	消費者センター  (受付:2019/05/29)
2019-0401 2019/05/10  (事故発生地) 福岡県	カセットこんろ  使用期間：不明	カセットこんろ付近から出火して、周辺を焼損し、1人が死亡した。	事故品の点火つまみは消火位置にあったと考えられるが、事故品の焼損が著しく、事故時の使用状況も不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/06/04)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0464 2019/06/01  (事故発生地) 福井県	カセットこんろ  使用期間：不 明	カセットこんろを使用中、出火して 周辺を焼損した。	被害者が事故品を設置したテーブルを蹴つたために、五徳の上に置かれていた鍋がボンベカバー上に移動し、輻射熱によりカセットボンベが破裂し、ガスに引火した可能性が考えられるが、事故品の焼損が著しく、また、圧力感知安全装置の有無や詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/06/14)
2019-0832 2019/07/01  (事故発生地) 山口県	カセットこんろ  使用期間：不 明	カセットこんろ付近から出火して、 住宅を全焼し、1人が火傷を負った。	事故品の焼損が著しく、確認できない部品があり、詳細な使用状況も不明であることから、原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/08/05)
2018-0906 2018/08/14  (事故発生地) 京都府	カセットこんろ用ガスボンベ  使用期間：約3か月	カセットこんろ用ガスボンベを温めていたところ、爆発して、周辺を破損した。	被害者がアウトドア用ガスボンベ（OD缶）にガスを再充填しようとして、事故品（カセットこんろ用ガスボンベ（CB缶））をガスこんろ上の片手なべで湯煎していたが、こんろを消し忘れたためボンベが過熱、内部の圧力上昇により事故品が破裂し、噴き出した未燃ガスにこんろの炎が引火して爆発したものと推定される。 なお、アウトドア用ガスボンベ及びカセットこんろ用ガスボンベを使用した再充填はそれぞれの取扱説明書で禁止されている。	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2018/09/12)
2019-0760 2019/02/25  (事故発生地) 滋賀県	まきストーブ  使用期間：約4年	まきストーブ付近から出火し、建物を全焼した。	事故品に異常は認められず、まき焚き口から火の粉等が出て周辺の可燃物に着火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2019/07/25)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0266 2019/04/27  (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、迅速継手付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品の摺動環が縮んだまま焦げていることから、被害者がガスこんろ周りを掃除した際に、ガス栓への接続が不完全となり、接続箇所からガスが漏洩し、ガスこんろの炎が漏れたガスに引火したものと推定される。 なお、同事業者が扱う迅速継手の取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。	製造事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとれなかった。 なお、2019年3月より、不完全接続防止対策として、正常な接続状態が目視確認出来る線（青色）が表示される製品が販売されている。	国の行政機関  (受付:2019/05/14)
2019-0292 2019/05/09  (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が焦げた。	事故品の摺動環が縮んだまま焦げていることから、被害者がガスこんろ周りを掃除した際に、ガス栓への接続が不完全となったが、湾曲したガスホースの反力により事故品がガス栓から離脱しなかったためガスが漏洩し、被害者がガス漏れに気付かないまま使用したため、滞留した未燃ガスに使用中のガスこんろのバーナー炎が引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2019年3月より、不完全接続防止対策として、正常な接続状態が目視確認出来る線（青色）が表示される製品が販売されている。	国の行政機関  (受付:2019/05/20)
2019-0293 2019/05/12  (事故発生地) 神奈川県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろで調理中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部が焦げた。	事故品の摺動環が縮んだまま焦げていることから、ガス栓への接続が不完全となったが、湾曲したガスホースの反力により事故品がガス栓から離脱しなかったためガスが漏洩し、被害者がガス漏れに気付かないまま使用したため、滞留した未燃ガスに使用中のガスこんろのバーナー炎が引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2019年3月より、不完全接続防止対策として、正常な接続状態が目視確認出来る線（青色）が表示される製品が販売されている。	国の行政機関  (受付:2019/05/20)
2019-0339 2019/05/15  (事故発生地) 神奈川県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ブンゼンバーナーを使用中、迅速継手付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品の摺動環が縮んだまま焦げていることから、ガス栓への接続が不完全となり、接続箇所からガスが漏洩し、ブンゼンバーナーの炎が漏れたガスに引火したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。 なお、2019年3月より、不完全接続防止対策として、正常な接続状態が目視確認出来る線（青色）が表示される製品が販売されている。	国の行政機関  (受付:2019/05/27)



## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0854 2019/06/05  (事故発生地) 岡山県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、ガス栓と迅速継手の接続部付近から火が出て、迅速継手の一部が焼損した。	ガス栓への接続が不完全となったが、湾曲したガスホースの反力により事故品がガス栓から離脱しなかったためガスが漏洩し、被害者がガス漏れに気付かないまま使用したため、滞留した未燃ガスに使用中のガスこんろのバーナー炎が引火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「本品とプラグの接続はカチッと音がするまで差し込む。」旨、記載されている。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。なお、2019年3月より、不完全接続防止対策として、正常な接続状態が目視確認出来る線（青色）が表示される製品が販売されている。	製造事業者  (受付:2019/08/08)
2019-0855 2019/07/04  (事故発生地) 長野県	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：約1年2か月	ガスこんろを使用中、迅速継手付近から火が出て、ガスホースの一部が焼損した。	事故品にガス漏れ等の異常はなく、被害者が業務用こんろを使用中に、誤って炎を事故品に当てたため、事故品及びガスホースが焼損したものと推定される。	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/08/08)
2019-0267 2019/05/05  (事故発生地) 東京都	迅速継手（都市ガス用）  使用期間：不 明	ガスこんろを使用中、迅速継手付近から火が出て、周辺を焼損した。	ガスこんろの左こんろバーナーに近接していたガス栓に事故品を接続した状態で左こんろバーナーを使用したため、事故品が熱影響を受けて溶融したことで未燃ガスが漏洩し、漏洩したガスにバーナーの炎が引火したものと推定されるが、ガスこんろの設置者、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。なお、製造事業者はホームページ上に「ガス栓とガス器具の接続」と題して迅速継手関係の正しい使い方を掲載している。	国の行政機関  (受付:2019/05/14)
2018-2124 2019/03/11  (事故発生地) 神奈川県	石油ストーブ（開放式）  使用期間：不 明	石油ストーブ付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品に出火に至る異常は認められなかったが、事故発生時の詳細な状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/03/28)

## 製品区分： 03.燃焼器具

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0259 2019/03/16  (事故発生地) 東京都	石油ストーブ（開放式）  使用期間：約3か月	石油ストーブ付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品に出火に至る異常は認められなかったが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/05/13)
2019-0394 2019/04/28  (事故発生地) 富山県	石油ファンヒーター（開放式）  使用期間：約10年	使用中の石油ファンヒーターから出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	被害者が事故品にガソリンを誤給油したため、異常燃焼を起こし、火災に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書及びカートリッジタンクには、「ガソリン使用禁止。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/06/03)
2019-0402 2016/04/26  (事故発生地) 島根県	石油ファンヒーター（開放式）  使用期間：不明	使用中の石油ファンヒーター付近から異音が生じて出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品の温風出口付近にスプレー缶を置いていたため、スプレー缶が加熱され、破裂し事故に至ったものと推定される。 なお、取扱説明書には、「スプレー缶を温風のあたるところに放置しない。」旨、記載されている。  (E2)	製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/06/04)
2019-0235 2019/03/13  (事故発生地) 千葉県	石油ふろがま  使用期間：不明	使用中の石油ふろがま付近から出火し、建物を半焼した。  (拡大被害)	空だき防止機能がないふろがまで、浴槽に水を入れないまま誤ってスイッチを入れたことから空だき状態となり、火災に至ったものと推定される。  (E2)	製造事業者は、被害者の不注意による事故であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/05/09)

製品区分： 03.燃焼器具

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 日 受 付 年 月 日
2018-1988 2019/02/17  (事故発生地) 鳥取県	石油ふろがま (まき併用)  使用期間：約7年	使用中の石油ふろがま付近から出火した。	事故品は、まき焚き口の左側及び同部位に設置されたバーナー部の焼損が著しいが、バーナー内部の焼損は軽微で外部被熱によるものと推定されることから、まき焚き口左側にあった可燃物から出火し、バーナー部を焼損させた可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消防機関  (受付:2019/03/08)
		(製品破損)	(G1)		

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0655 2019/05/23  (事故発生地) 奈良県	いす（事務用、キャスター付）  LE-1700  (株)ライオン事務器  使用期間：不明	いすの背もたれ部分が破損した。	事故品の背もたれフレーム（ガラス繊維含有ポリプロピレン製）は、成型不良が発生する可能性のある初期成型品が廃棄されずに出荷されたため、当該フレームの強度が低下し、使用時に背もたれの根元部分に亀裂が発生したものと推定される。	輸入事業者は、不具合が発生したロットについて、2019年6月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、2018年7月3日より成型時の確認を徹底し、ロット毎の強度試験を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/07/04)
2019-0684 2018/02/08  (事故発生地) 千葉県	いす（事務用、キャスター付）  LE-1700  (株)ライオン事務器  使用期間：約3か月15日	いすの背もたれ部分が破損した。	事故品の背もたれフレーム（ガラス繊維含有ポリプロピレン製）は、成型不良が発生する可能性のある初期成型品が廃棄されずに出荷されたため、当該フレームの強度が低下し、使用時に背もたれの根元部分に亀裂が発生したものと推定される。	輸入事業者は、不具合が発生したロットについて、2019年6月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、2018年7月3日より成型時の確認を徹底し、ロット毎の強度試験を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/07/12)
2019-0685 2018/04/09  (事故発生地) 千葉県	いす（事務用、キャスター付）  LE-1700  (株)ライオン事務器  使用期間：約5か月15日	いすの背もたれ部分が破損した。	事故品の背もたれフレーム（ガラス繊維含有ポリプロピレン製）は、成型不良が発生する可能性のある初期成型品が廃棄されずに出荷されたため、当該フレームの強度が低下し、使用時に背もたれの根元部分に亀裂が発生したものと推定される。	輸入事業者は、不具合が発生したロットについて、2019年6月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、2018年7月3日より成型時の確認を徹底し、ロット毎の強度試験を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/07/12)
2019-0686 2018/05/24  (事故発生地) 千葉県	いす（事務用、キャスター付）  LE-1700  (株)ライオン事務器  使用期間：約7か月	いすの背もたれ部分が破損した。	事故品の背もたれフレーム（ガラス繊維含有ポリプロピレン製）は、成型不良が発生する可能性のある初期成型品が廃棄されずに出荷されたため、当該フレームの強度が低下し、使用時に背もたれの根元部分に亀裂が発生したものと推定される。	輸入事業者は、不具合が発生したロットについて、2019年6月24日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収を行っている。 なお、2018年7月3日より成型時の確認を徹底し、ロット毎の強度試験を行っている。	輸入事業者   (受付:2019/07/12)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0299 2017/08/12  (事故発生地) 宮城県	いす（木製、折り畳み式）  00204926  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約1か月	使用中の折りたたみ椅子が破損した。	事故品は、サポートレールと座面下の接合部に塗布する接着剤が塗布されていない箇所があったことから、歪みや反りがあるサポートレールを使用したことによって接着不良となり、着座による荷重が加わったことで、サポートレールが脱落したものと推定される。	輸入事業者は、2018年第46週より、組み立て前のサポートレールに歪みや反りがないか検品する工程を設け、さらにサポートレール接着面の圧着時間を管理している。また、引き続き、完成品の抜き取り検査（破壊試験）を定期的に行い、接着状態を確認している。	輸入事業者   (受付:2019/05/21)
2019-0300 2016/10/15  (事故発生地) 兵庫県	いす（木製、折り畳み式）  00204926  イケア・ジャパン（株）  使用期間：約3年	使用中の折りたたみ椅子が破損して転倒し、腰と臀部に打撲を負った。	事故品は、サポートレールと座面下の接合部に塗布する接着剤が塗布されていない箇所があったことから、歪みや反りがあるサポートレールを使用したことによって接着不良となり、着座による荷重が加わったことで、サポートレールが脱落したものと推定される。	輸入事業者は、2018年第46週より、組み立て前のサポートレールに歪みや反りがないか検品する工程を設け、さらにサポートレール接着面の圧着時間を管理している。また、引き続き、完成品の抜き取り検査（破壊試験）を定期的に行い、接着状態を確認している。	輸入事業者   (受付:2019/05/21)
2019-0301 2014/03/25  (事故発生地) 大阪府	いす（木製、折り畳み式）  00204926  イケア・ジャパン（株）  使用期間：1回	使用中の折りたたみ椅子が破損して転倒し、臀部と肘に打撲を負った。	事故品は、サポートレールと座面下の接合部に塗布する接着剤が塗布されていない箇所があったことから、歪みや反りがあるサポートレールを使用したことによって接着不良となり、着座による荷重が加わったことで、サポートレールが脱落したものと推定される。	輸入事業者は、2018年第46週より、組み立て前のサポートレールに歪みや反りがないか検品する工程を設け、さらにサポートレール接着面の圧着時間を管理している。また、引き続き、完成品の抜き取り検査（破壊試験）を定期的に行い、接着状態を確認している。	輸入事業者   (受付:2019/05/21)
2019-0297 2018/09/22  (事故発生地) 鳥取県	いす（木製、折り畳み式）    使用期間：1回	折りたたみ椅子に座ったところ、破損して転倒し、頭部に打撲を負った。	製造工程において、内脚部とストッパーとの接合部の強度が不足した状態で出荷されたため、着座による荷重が加わったことで、内脚部とストッパーとの接合部が破断した可能性があるが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととした。	輸入事業者   (受付:2019/05/21)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0298 2018/05/29  (事故発生地) 東京都	いす（木製、折り畳み式）  使用期間：1回	折りたたみ椅子に座ったところ、脚部が破損した。  (製品破損)	製造工程において、内脚部とストッパーとの接合部の強度が不足した状態で出荷されたため、着座による荷重が加わったことで、内脚部とストッパーとの接合部が破断した可能性があるが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととした。	輸入事業者  (受付:2019/05/21)
2010-4647 2011/02/01  (事故発生地) 愛知県	はしご（アルミ製、伸縮式）  使用期間：約1か月	伸縮式のはしごを伸ばして上ろうとしたときに、ロックが外れてはしごが縮み、支柱と踏み棧との間に左手を挟んで軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は踏み棧を伸ばした状態でロック機構が外れても7cmの隙間が空いた状態で落下が止まる仕組みとなっており、事故品のロック機構に異常がないことを確認したため、踏み棧が落下して指を挟んだ事故当時の状況は不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、他に同種事故が発生していないことから、今後の事故発生状況を注視することとし、既販品への措置はとらなかった。	製造事業者  都道府県  (受付:2011/03/17)
2019-0581 2019/05/31  (事故発生地) 不明	はしご（アルミ製、伸縮式）  使用期間：不明	はしごを使用中、支柱が曲がった。  (製品破損)	事故品の強度等に異常はなく、昇降面に変形がみられることから、被害者が事故品を使用中にはしごが後方にずれる等して身体のバランスが崩れて落下し、事故品の左支柱に被害者の身体が当たって事故品が変形したものと推定されるが、事故当時の詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/06/24)
2019-0425 2019/05/23  (事故発生地) 神奈川県	はしご兼用脚立（アルミ製）  使用期間：約5年	はしご兼用脚立をはしご状態で使用中、転倒して軽傷を負った。  (軽傷)	事故品をはしご状態で滑りやすいバスのフロントガラスに立て掛け、大人の補助者がいない状況で登ったため、被害者がバランスを崩して転倒したものと推定される。 なお、取扱説明書には「滑りやすいタイヤ・ガラス等の壁への設置状態では転倒や転落の恐れがある。」旨、記載されている。  (E1)	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/06/07)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0461 2019/04/26  (事故発生地) 福島県	はしご兼用脚立（アルミ製）  使用期間：約2か月	はしご兼用脚立を脚立状態で使用中、転倒して口唇部に軽傷を負った。  (軽傷)	当該製品は支柱の長さが個々に調整できる製品であるが、昇降面左側の支柱の長さは右側と比べて長く床に設置した脚立は傾いた状態であったため、脚立を降りる際にバランスを崩し、転倒して負傷したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「傾いたままで使用するとバランスを崩して転倒や転落の恐れがある」旨、記載されている。  (E2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/06/12)
2018-1829 2019/01/18  (事故発生地) 群馬県	はしご兼用脚立（アルミ製）  使用期間：約7か月18日	はしご兼用脚立を脚立状態で使用中、支柱が折れて転倒し、打撲を負った。  (軽傷)	事故品の寸法、肉厚及び硬さに異常はなく、破面は延性破壊の形態を示していることから、バランスを崩して転倒し、転倒過程で被害者の身体又は周辺の構造物に事故品が接触して支柱が変形したものと考えられるが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/02/08)
2018-1410 2018/11/24  (事故発生地) 島根県	脚立（三脚型、アルミ製）  使用期間：約5年	脚立を使用中、後支柱が折れて転倒し、打撲を負った。  (軽傷)	後支柱の調整穴付近に過大な力が加わり、後支柱が破損したものと推定されるが、事故当時の詳細な設置状況は不明であり、事故品が入手できずに詳細な調査が実施できなかったため、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故品が入手できないことから、調査不能であるため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2018/12/07)
2019-0792 2019/06/14  (事故発生地) 兵庫県	踏み台（アルミ製）  使用期間：不明	踏み台を使用中、脚部が折れて転倒し、打撲を負った。  (軽傷)	事故品は、被害者が身を乗り出して作業していた際に脚がタイル上を滑ってテラスの段差を踏み外し、テラスの角で脚が擦られながら落下し、脚が地面についた際に衝撃で折れ、その際にテラス上のもう一方の脚に過大な荷重が加わって折れたものと推定される。 なお、取扱説明書には、「踏み台から体を乗り出さない。タイル等の滑りやすい場所には設置しない。」旨、記載されている。  (E2)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2019/07/30)

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-2064 2019/02/20  (事故発生地) 東京都	踏み台（アルミ製）  使用期間：約3か月	踏み台を使用中、天板が破断し、転倒して軽傷を負った。  (軽傷)	事故品の天板の寸法及び硬さに異常は認められないことから、事故品を立て掛けて使用するなどしたため天板が破断したものと考えられるが、事故発生時の状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者  (受付:2019/03/19)
2019-0238 2019/04/19  (事故発生地) 滋賀県	踏み台（アルミ製）  使用期間：約2か月	踏み台を使用中、転倒して軽傷を負った。  (軽傷)	事故品は、支柱の寸法及び強度等に異常はみられず、支柱が内折れていることから支柱に内向きの外力が加わって破損したものと推定されるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	輸入事業者 販売事業者  (受付:2019/05/09)



## 製品区分： 05.乗物・乗物用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0076 2019/03/18  (事故発生地) 千葉県	自転車  使用期間：約1か月	自転車で走行中、ブレーキをかけてハンドルを切ったところタイヤが外れて、軽傷を負った。	当該製品はノーパンクタイヤを使用した自転車であり、事故品のタイヤに大きな横荷重が加わったためタイヤがリムから外れたものと考えられるが、通常の使用状況による再現試験ではタイヤが外れるほどの横荷重は生じず、また詳細な事故時の状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2019年4月4日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、引取り（代金返済）を実施している。	輸入事業者  (受付:2019/04/10)
2019-0077 2019/03/27  (事故発生地) 大分県	自転車  使用期間：約1か月	ネット通販で購入した自転車で走行中、段差でタイヤが外れて転倒し、軽傷を負った。	当該製品はノーパンクタイヤを使用した自転車であり、事故品のタイヤに大きな横荷重が加わったためタイヤがリムから外れたものと考えられるが、通常の使用状況による再現試験ではタイヤが外れるほどの横荷重は生じず、また詳細な事故時の状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、2019年4月4日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、引取り（代金返済）を実施している。	輸入事業者  (受付:2019/04/10)
2019-0473 2019/06/06  (事故発生地) 兵庫県	自転車  使用期間：約2か月	自転車で走行中、前輪がロックして転倒し、手首を骨折した。	事故品は、両前ホークが変形しており、左側のスポーク数本が折損・変形していたことから、走行中に前輪の左側から異物が巻き込まれ、前輪がロックしたために転倒した可能性が考えられるが、異物が特定できず、事故時の詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2019/06/17)
2019-0791 2019/05/24  (事故発生地) 大阪府	自転車（電動アシスト車）  使用期間：約8年	自転車で走行中、ホークシステムが折損し、転倒して軽傷を負った。	事故品のハンドルシステムとホークシステムとを固定する引き上げ棒の過剰な締め付けにより、引き上げ棒がホークシステムを過剰に押し広げて亀裂が発生し、前方衝突や激しい段差乗り越えにより亀裂が進展してホークシステムが折損に至ったものと推定されるが、ハンドルシステムの調整を含めて詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。	製造事業者は、ハンドル固定時の締め付けミスと前方衝突や激しい段差乗り越え等の複数の要因が関係した事故とみているため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2019/07/30)

製品区分： 05.乗物・乗物用品

管 理 番 号 事 故 発 生 年 月 日	品 名	事 故 通 知 内 容	事 故 原 因	再 発 防 止 措 置	情 報 通 知 者 受 付 年 月 日
2019-0418 2019/05/14  (事故発生地) 福岡県	立ち乗り式電動二輪車（リチウムイオンバッテリー、充電式）  使用期間：約4年	充電中の立ち乗り式電動二輪車付近から出火して、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故品から出火したものと考えられるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/06/06)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 日
2019-0079 2019/02/15  (事故発生地) 愛知県	アクセサリ（イヤリング）  使用期間：不明	イヤリングを使用したところ、接触部分に皮膚炎を発症した。  (軽傷)	被害者は、事故品及び事故品から検出された接着剤（テトラヒドロフルフリルアクリレート/THFA）によるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該物質との接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。  (F2)	製造事業者等は不明であった。	医療機関  (受付:2019/04/10)
2019-0272 2019/05/04  (事故発生地) 岐阜県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CP556150-01（FMVS54ER用）  富士通（株）（現 富士通クライアントコンピューティング（株）） 使用期間：不明	充電中のノートパソコンから異臭がし、周辺を焼損した。  (拡大被害)	セルの封口部に製造上の不具合によって生じた導電性異物が付着したため、充放電を繰り返すうちに封口部の絶縁部が劣化して短絡が生じ、異常発熱して焼損したものと推定される。  (A2)	製造事業者は、2015（平成27）年8月27日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で製品の回収・交換を行っている。	製造事業者  (受付:2019/05/15)
2019-0240 2019/05/02  (事故発生地) 群馬県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） G71C000BE910（dynabook R731/36B用）  （株）東芝（現 Dynabook（株）） 使用期間：不明	ノートパソコンを使用中、バッテリーパック付近から火が出て、周辺を焼損した。  (拡大被害)	バッテリーパックのセル6個のうち1個に鉄等の異物が混入したため、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。  (A3)	輸入事業者は、2016（平成28）年1月28日よりホームページに社告を掲載するとともに、同月29日付け新聞に社告を掲載し、対象バッテリーパックについて無償で交換を実施している。	輸入事業者  (受付:2019/05/10)
2019-0032 2019/03/05  (事故発生地) 千葉県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用） CP556150-03（FMVNS7HE用）  富士通（株）（現 富士通クライアントコンピューティング（株）） 使用期間：約1年	中古で購入したノートパソコンを充電中、バッテリーパックから火が出て、周辺を焼損した。  (拡大被害)	バッテリー内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。 なお、2015（平成27）年3月、同年4月、2017（平成29）年5月から、セル製造工程での品質管理の強化を行っている。	輸入事業者  (受付:2019/04/04)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0313 2019/05/01  (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用）  東芝ノートパソコン用バッテリーパック 型番：PA3817U-1BRS（模造品） 不明  使用期間：約1年	ノートパソコンのバッテリーパックから火が出て、周辺を焼損した。	バッテリー内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	その他   (受付:2019/05/22)
2019-0551 2019/06/03  (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、ノートパソコン用）  G71C000JM110（dynabook R35/P用）  （株）東芝（現 Dynabook（株））  使用期間：不明	使用中のノートパソコン付近から異音がし、火が出て、周辺を焼損した。	バッテリーパックのセル4個のうち1個が内部短絡して異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡した原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であり、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者   (受付:2019/06/20)
2019-0179 2019/04/17  (事故発生地) 静岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、プリンター用）  A800-005（SM-T300用）  スター精密（株）  使用期間：1回	充電中のプリンター用バッテリーパックが爆発し、周辺を焼損して、火傷を負った。	バッテリー内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらないが、今後は、バッテリーパックの品質管理を強化することとした。	輸入事業者   (受付:2019/04/25)
2019-0700 2019/06/23  (事故発生地) 京都府	バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）  不明  不明  使用期間：約1年	充電中の掃除機付近から出火し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリー内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/07/17)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-0489 2018/06/07  (事故発生地) 東京都	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）  使用期間：約5年	充電中の電動アシスト自転車のバッテリー付近から発煙した。  (製品破損)	バッテリー内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	製造事業者  (受付:2018/07/05)
2019-0224 2019/04/02  (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用） 不明 不明 使用期間：約3年	ネット通販で購入した充電中の電動アシスト自転車用バッテリー付近から出火し、床を焼損した。  (拡大被害)	バッテリー内部で短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。  (G3)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/05/08)
2019-0580 2019/06/03  (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） 不明 不明 使用期間：不明	ネット通販で購入した充電中の電動工具用バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。  (A1)	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/06/24)
2019-0664 2019/06/19  (事故発生地) 兵庫県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用） BL1860（互換品） 不明 使用期間：約6か月	充電中の電動工具用バッテリーパック付近から異音が生じて発煙し、周辺を焼損した。  (拡大被害)	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。  (A1)	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関  (受付:2019/07/08)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0788 2019/07/09  (事故発生地) 大阪府	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）  不明  不明  使用期間：不明	ネットオークションで購入した充電中の電動工具用バッテリーパックが爆発し、周辺を焼損した。	非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。	製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/07/30)
2018-1659 2018/01/25  (事故発生地) 福岡県	バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）  使用期間：不明	バッテリーパックから火花が出た。	制御基板上で異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、既製品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。	輸入事業者   (受付:2019/01/16)
2019-0595 2019/06/14  (事故発生地) 北海道	バッテリーパック（リチウムポリマー、ラジオコントロール玩具用）  使用期間：約2年	ネット通販で購入した充電中のバッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。	事故品から出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できなかったことから、原因の特定はできなかった。	輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。	消防機関   (受付:2019/06/26)
2019-0078 2019/03/23  (事故発生地) 熊本県	懐中電灯（リチウムイオン、充電式、LED）  使用期間：不明	懐中電灯から異臭がし、電池ボックス内が焼損した。	バッテリーが外部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとれなかった。	輸入事業者   (受付:2019/04/10)

## 製品区分： 06.身のまわり品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0710 2019/03/15  (事故発生地) 大阪府	乾電池（アルカリ単3形）  使用期間：約6か月	ビデオ用リモコンに入れた乾電池が液漏れし、手や顔に皮膚炎を発症した。  (軽傷)	事故品に電解液が乾燥したとみられる結晶が極微量に付着していたことから、漏れた電解液に触れて皮膚炎を発症した可能性が考えられるが、事故品の電池容量は残っており、リモコンに液漏れの痕跡は認められなかったことから、事故品から漏出したものか不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2019/07/18)
2019-0366 2019/04/12  (事故発生地) 大阪府	簡易ガスライター（着火器具）  使用期間：約7日	使用後のライターをサイドボードに置いていたところ、周辺を焼損した。  (拡大被害)	事故の状況から、残火が発生して周囲に着火したのと考えられるが、事故品には異常は認められず、詳細な使用状況等も不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。	消費者センター  (受付:2019/05/28)
2018-1698 2018/11/26  (事故発生地) 群馬県	靴（ルームシューズ） 261-410770  (株)ユニクロ 使用期間：約4日	ルームシューズを使用中、階段で転倒し、打撲を負った。  (軽傷)	当該製品の表底に滑り止めとして多数接着されていた粒（シリコン樹脂製）が、床材に接触すると、床材の種類や使用状況によっては床材の耐滑性が低下することが認められたことから、被害者が階段を降りる際に滑って転倒したものと推定されるが、滑り止めの材料成分の詳細が確認できず、原因の特定はできなかった。  (G3)	輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はなく、使用状況及び床材との相性による偶発的な事故とみているため、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、2019年7月29日販売分から滑り止め粒を使用しない表底に変更している。	輸入事業者  (受付:2019/01/22)

## 製品区分： 07.保健衛生用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0007 2018/08/15  (事故発生地) 愛知県	眼鏡（フレーム）  使用期間：約1年11か月	眼鏡を使用したところ、先セルの接触部分に皮膚炎を発症した。  (軽傷)	被害者は、事故品の先セル及び当該部から検出された油溶性染料（C. I. Solvent Orange 60）によるパッチテストで陽性反応を示したことから、当該染料との断続的な接触により、アレルギー性接触皮膚炎を発症したものと推定される。  (F2)	製造事業者等は不明であった。	医療機関  (受付:2019/04/01)
2012-2197 2012/12/02  (事故発生地) 東京都	耳かき（樹脂製）  使用期間：約1か月	使用中の耳かきが折れて先端部分が耳の中に残り、医療機関を受診して取り除いた。  (軽傷)	当該製品は、柄（軸）先端部の一方がらせん形状、他方がブラシ形状の、耳かきであった。事故品は、ブラシ側の根元が破断しており、当該箇所は屈曲による破面を呈していたことから、ブラシを耳介部等に強く押し当てたため、根元が大きく屈曲して折損した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  (G1)	販売事業者は、原因が不明であり、他に同種事故発生の情報がないことから、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、2012（平成24）年12月25日以降に販売する製品について、ブラシ部の柄を太くするとともに、「外耳道のみで使用する。」旨、取扱説明書に追記した。	消費者センター  (受付:2012/12/06)



製品区分： 08.レジャー用品

管理番号 事故発生年月日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2019-0600 2019/06/14  (事故発生地) 不明	玩具（ペンライト）  X10 Jr.  (株) ルイファン・ジャパン  使用期間：不 明	ペンライトの充電が発熱し、電池装填部の樹脂が溶融した。	電池装填部（3本直列）の正極端子のはんだ付部に不具合があったため、正極端子がはんだ付部から外れ、電池を直列に接続する端子に接触して短絡し、装填した充電電池（ニッケル水素）が異常発熱して樹脂が溶融したものと推定される。	輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既販品に対する措置はとらなかった。 なお、今後は、はんだ付けの技能及び検品を強化するとともに金型を改良し、はんだ付けが外れた場合でも電極板が動かない構造に変更することとした。	輸入事業者    (受付:2019/06/27)
		(製品破損)	(A2)		

## 製品区分： 09.乳幼児用品

管理番号 事故発生日	品名	事故通知内容	事故原因	再発防止措置	情報通知者 受付年月日
2018-2121 2019/01/03  (事故発生地) 東京都	子守帯  使用期間：約2か月8日	ネット通販で購入した子守帯を使用 中、乳児の下側前歯がバックルに挟ま り、歯が抜けた。	事故品のショルダーベルトとバックル取付 部の隙間に、被害者の前歯が挟まり歯が抜け た可能性が考えられるが、事故発生時の詳細 な状況が不明であるため、原因の特定はでき なかった。	輸入事業者は、事故原因が不明であるた め、既製品に対する措置はとらなかった。 なお、今後の製品の取扱説明書には、 「乳幼児がバックルを噛まないように注意 する」等の注意事項を追加することとし た。	輸入事業者  (受付:2019/03/27)
2019-0183 2019/04/18  (事故発生地) 不明	乳母車（折り畳み式）  TV123AA8818  イオントップバリュ（株）  使用期間：不 明	乳母車のバックルが破損した。	事故品バックルの解除ボタン（ポリアセ タール製）が、成形不良等により強度不足と なり、解除ボタンの脱落防止用の爪が、バッ クルの差し込み部に接触して破損したものと 推定されるが、製造工場の管理記録が得られ ず、強度不足が生じた原因の特定はできな かった。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止 し、2019年4月22日付けでホーム ページに社告を掲載し、製品の回収を行っ ている。 なお、今後の製品については、工程管理 体制の確認が取れる製造工場を選定するこ ととした。	輸入事業者  (受付:2019/04/26)
2019-0203 2019/03/13  (事故発生地) 不明	乳母車（折り畳み式）  TV123AA8818  イオントップバリュ（株）  使用期間：不 明	ネット通販で購入した乳母車のバッ クルが破損した。	事故品バックルの解除ボタン（ポリアセ タール製）が、成形不良等により強度不足と なり、解除ボタンの脱落防止用の爪が、バッ クルの差し込み部に接触して破損したものと 推定されるが、製造工場の管理記録が得られ ず、強度不足が生じた原因の特定はできな かった。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止 し、2019年4月22日付けでホーム ページに社告を掲載し、製品の回収を行っ ている。 なお、今後の製品については、工程管理 体制の確認が取れる製造工場を選定するこ ととした。	輸入事業者  (受付:2019/05/07)
2019-0204 2019/03/18  (事故発生地) 千葉県	乳母車（折り畳み式）  TV123AA8818  イオントップバリュ（株）  使用期間：約1か月15日	乳母車のバックルが破損した。	事故品バックルの解除ボタン（ポリアセ タール製）が、成形不良等により強度不足と なり、解除ボタンの脱落防止用の爪が、バッ クルの差し込み部に接触して破損したものと 推定されるが、製造工場の管理記録が得られ ず、強度不足が生じた原因の特定はできな かった。	輸入事業者は、当該製品の販売を中止 し、2019年4月22日付けでホーム ページに社告を掲載し、製品の回収を行っ ている。 なお、今後の製品については、工程管理 体制の確認が取れる製造工場を選定するこ ととした。	輸入事業者  (受付:2019/05/07)